

今日、みなさんが1学期に答えてくれたアンケートの結果を配ります。。学校に行くのが楽しい、友だちと遊んでいる、授業の内容がわかるなどたくさんの項目で、できている、だいたいできていると答えてくれた人が多く、うれしく思いました。でも一部には、そうでない人もいますので、先生たちは一人でも多くの人たちが、学校にすることが楽しいと思ってもらえるように、工夫をして、がんばっていききたいと思います。

アンケートからわかるとおり、ずっと前からの北巽小学校の課題があります。元気モリモリ週間の時にもアンケートをとっていますが、早寝早起きの習慣ができていない人が多いです、1，2年生は9時、3，4年生は9時30分、5，6年生は10時までに寝ることになっています。朝はどの学年も7時までには起きることになっています。特に学年で決められた時間に寝ることができていない人が多いのが気になります。

これに関係することですが、6年生は全国学力・学習状況調査で家庭での過ごし方について、普段（月曜日から金曜日に）、1日当たりどれくらいの時間、コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームなどを含むテレビゲームをします

か？という質問がありました。3時間以上や4時間以上すると答えた人が全国や大阪府の他の学校と比べて、2倍近くの数でした。これは人数も多いですし、やっている時間もとても長いです。コロナ禍で、遊び方も工夫をしなければならないと思いますが、こうしたテレビゲームなどをするスクリーンタイムの多さが、早寝早起きの習慣でなくなっている原因の一つだと考えられます。このアンケートは6年生でしたものですが、他の学年でもいえることだと思います。オンラインで、みんなと一緒にしている時に自分だけ抜けるということは難しいことかもしれません。ラインやツイッターでも相手とのやりとりが多いので、同じことがいえます。本当は自分で、2時間までとか1時間までなどとルールを決めて欲しいですが、一人で決められない人はおうちの人とも一緒に使う時のルールを決めて欲しいです。「今日はやりすぎたな。そろそろやめよか。」とか、最初から「今日は1時間だけしよう」などと、使う時間を少しでも少なくできるよう、友だちどうしても協力して行って欲しいです。これは一人では難しいことでもあるので、学校全体でがんばっていきましょう。